

令和 8 年度 高等部の教育

〈 学 部 目 標 〉

一人一人のもてる力や特性等を生かしながら、卒業後の自立及び社会参加に向けて必要な生活習慣や社会性、職業能力を身に付け、心豊かで主体的な生活を送ろうとする生徒を育てる。

〈 め ざ す 生 徒 像 〉

【 強 く 】
【 明 る く 】
【 豊 かに 】
【 伸 び ゆ く 】

- ・ 自己の心身の状態や環境の変化等、健康課題を把握し、的確な判断の基に健康で安全な生活を創造できる生徒
- ・ 自他の良さを認め合い、大切にし、お互いを高め合うことができる生徒
- ・ 身に付けた知識・技能を基に、自己の課題や将来の進路に向き合い、学び、考え、成長し続ける生徒

〈 努 力 点 〉

確かな学力
の育成

- ・ 挨拶や言葉遣い、ルール、マナー等、社会生活で必要となる基本的生活習慣やコミュニケーション能力の向上を図る。
- ・ 他者との関わりの中で自分の役割を果たし、これまでに身に付けた知識・技能を工夫、活用して課題を解決しようとするなど、社会生活で実践する力を育てる。
- ・ 主体的・対話的で深い学びの視点による適切な目標設定や授業実践、学習評価の充実、授業改善に取り組む。
- ・ I C T 機器を効果的に活用した分かりやすい授業づくりをするとともに、将来の豊かな生活につながる I C T 技能や情報活用能力を育てる。

豊かな心と
健やかな体
の育成

- ・ 教育活動全体を通して、自他の良さを認め、他者と共によりよく生きるための道徳教育や人権教育の充実に努める。
- ・ スポーツや文化活動への参加を通して、豊かな情操を育てる。
- ・ 体力づくりの充実に努め、健康の保持増進を図るとともに、心身の成長に伴う課題に適切に対応できる力を育てる。

安心・安全
な教育環境
の整備

- ・ 危機管理意識を高くもち、必要に応じた感染症対策や定期及び日頃からの安全点検を徹底し、安心・安全な教育環境の整備に努める。
- ・ 体調等を伝えたり、自己管理をしたりする力を育てるとともに、生徒の状態像を的確に把握し、安心・安全な医療的ケアの実施に努める。

進路指導の
充実
他機関との
連携

- ・ キャリア教育の視点を踏まえ、作業学習や校内実習、産業現場等における実習等の充実と適切な評価を行い、職業生活や社会生活に必要な力を育てる。
- ・ 個別の教育支援計画や個別の指導計画を基に、家庭や寄宿舍、地域、関係機関と連携しながら、ライフステージに合わせた切れ目のない支援の充実に努める。

信頼される
学校づくり

- ・ 家庭や地域との連携・協働を図りながら情報発信を行い、各学部の教育活動及び特別支援教育に対する理解・啓発を図る。